

行財政構造改革・実行計画 平成20年度進行管理票 (平成20年4月現在)

Plan! 行財政構造改革・実行計画		
No.	改革項目(名称)	担当課
105	高齢者祝福事業の廃止	高齢者支援課
		電話
		805
実施内容		
高齢者に対する一律現金給付を段階的に廃止する。(18年度に喜寿、19年度に米寿、20年度に百歳)		
位置づけ	大綱	基本目標4 行政運営システムの改革の推進
	実行計画	4-(7) 事務事業評価結果による見直し

■特記事項(実施内容の変化など)

特になし。

■進行スケジュール

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
当初計画スケジュール	○	▲	▲	●	→					
H19改訂スケジュール	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→

【凡例】

- 実施
 - ①当初の改革内容の全体を実施した段階
 - ②改革による新たな制度やサービスが本格稼働する段階)
- ▲ 一部実施
 - ①当初の改革内容の一部を実施した段階
 - ②委員会設置や条例制定など実施に向けた具体的な取組みに着手した段階)
- 調査検討：内部的な調査・検討
- 継続：前年度の段階を継続しながら、さらに充実を図る)
- 取組停止
 - 当初の実施内容と異なる方向に推移し、現行項目に適合しなくなったもの)

Plan! 改革の取組み予定		
年度		マーク
▼平成19年度における取組み予定		
17	①77歳の祝金(449名) ②88歳の祝金(120名) ③100歳の祝金(1名)	○
18	①77歳の祝金(1万円→廃止) ②88歳の祝金(3万円→2万円) ③100歳の祝金(10万円→5万円)	▲
19	①88歳の祝金(廃止) ②100歳の祝金(5名)	▲
20	100歳の祝金(継続)	↓
21	100歳の祝金(継続)	↓
22		
23		
24		
25		
26		

Do! 改革の取組み		
年度		マーク
▼平成19年度までの取組み結果		
17	①77歳の祝金(447名) ②88歳の祝金(120名) ③100歳の祝金(0名) 条例改正を行い、平成18年度から段階的に縮小等を実施 決算額8,070千円	●
18	①77歳の祝金(廃止) ②88歳の祝金(3万円→2万円) 87人 ③100歳の祝金(10万円→5万円) 9人 決算額2,190千円	↓
19	①88歳の祝金(2万円→1万円) 119人 ②100歳の祝金(5万円) 5人 決算額 1,440千円	↓
▼評価・改善を踏まえた取組み予定(plan!)		
20	①88歳の祝金(H19をもって廃止) ②100歳の祝金(継続)	↓
21	・100歳の祝金(継続)	↓
22	同上	↓
23	同上	↓
24	同上	↓
25	同上	↓
26	同上	↓

Check! 19年度の取組みへの評価
88歳の祝金(1万円)を平成19年度をもって廃止

Action! 評価を踏まえ改善する内容
100歳の祝金は長寿を祝福するとともに、長年社会に貢献した労をねぎらうため、平成18年度に見直した金額(5万円)で継続して実施する。